

就職・採用イベント「学生×企業POWER!交流会」レポート

交流会の成果と今後の課題

～交流会を終えて～

交流会では学生が自己PRする場が多く持たれ、フランクな雰囲気の中で企業と学生との相互理解が深まりました。

また、特色ある技術やビジネスモデルを有する企業と、意識が高く行動力に富んだ学生が集まったことで、立場を超えて刺激合い、それぞれのモチベーションアップにつながった様子でした。

今後、交流会を定着させていくためには、土壌となっている人材育成プログラム自体の認知度を高めていくことが課題となります。そのためには大学コンソーシアム石川が中心となって、県内の大学間により太いパイプをめぐらすことが重要です。

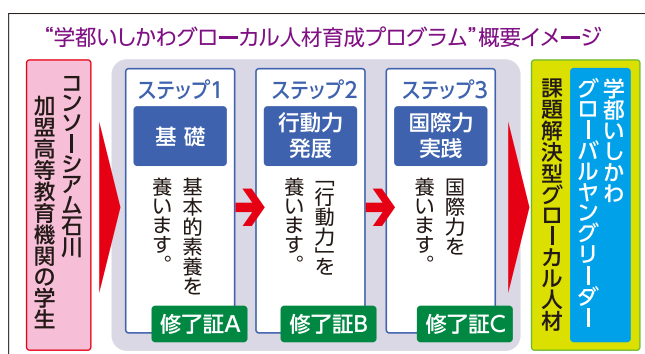


就職・採用イベント「学生×企業POWER!交流会」レポート

学都いしかわグローバル人材育成プログラムとは？

地球規模（グローバル）の視野を持ちながら地域（ローカル）の課題に主体的に取り組み解決できる人材（「課題解決型グローバル人材」と称する）に必要な5つの能力（発見力・分析力・展開力・行動力・国際力）を育成するものです。

5つの能力を身につけるのに適した、大学コンソーシアム石川に加盟する県内の大学・短大・高専や企業団体が実施する授業科目・講座等を指定し、これらを受講して一定レベルに達した学生に、その能力を証明する修了証を発行します。段階を経て、最終目標を終了した学生には「学都いしかわグローバルリーダー」の称号を授与いたします。



5つの能力をはかるルーブリック

獲得すべき能力レベルなどの目安を数段階に分けて記述し、学習達成度を判断する一覧表です。本プログラムでは、5つの能力の下位区分を設定。それぞれにレベルに応じた行動が具体的に示されています。

獲得した能力（達成度）を、このルーブリックを使って評価します。

5つの能力と下位区分	5つの力	内容	関心・意欲領域	知識・理解領域	思考・判断領域	技能・表現領域
	発見力	地域の課題を発見する力である	好奇心	地域理解	地域思考	情報収集力
	分析力	発見した課題を論理的思考と客観的判断に基づいて分析する力である	探求心	分析理論	論理的思考 客観的判断	情報整理力
	展開力	地域課題を解決する方策を起案し、展開する力である	創造意欲	行政制度理解 市場理解	システム思考	企画提案力
	行動力	地域課題解決に向け、行動を起こし、実現に向けて実践する力である	使命感	行動理論	他者思考	合意形成力 リスクマネジメント
	国際力	地域課題解決のプロセスを国際的な現場で実行する力である	地球愛	異文化理解	グローバル思考	異文化適応力 外国語コミュニケーション

